

姫路おでん協同組合

地域団体商標「姫路おでん」による取引力強化

住 所	〒670-0923 兵庫県姫路市呉服町48 大手前通りハトヤ第一ビル5階		
電話番号	079-224-8803	URL	http://www.himejioden.jp
設 立	平成19年1月	出資金	260千円
主な業種	食品メーカー、飲食業等	組合員	22人

■背景と目的

播磨地域活性化のため社会貢献活動をしているNPOコムサロン21内に、平成19年「姫路おでん」普及委員会が発足。様々なPR活動等によって、全国に幅広く認知され、平成23年「姫路おでん」は地域団体商標登録された。平成25年から市の助成金がなくなり、事業活動資金が激減、自主財源で事業を推進しなければならなくなった。

■事業・活動の内容と手法

支出を抑えるためイベントの選択と集中を図った。採算を考慮して宣伝効果のあるイベントに絞るため、当組合の呼びかけで「全国ご当地おでん地酒サミット」を企画した。毎年全国各地で実施され、平成28年は第4回目が青森県で実施された。

収入を増やす取組みとして、まずは組合員・加盟店増に努めた。毎年度、加盟店を案内する「姫路おでんガイドマップ」を新たに発行、新加盟店を案内できる体制になっている。また、姫路おでん具材の開発のため地元農家、漁業組合、地酒メーカー、食品メーカーや様々な地域団体と連携し、「姫路おでん」をおでん店だけのものにしないよう取り組んできた。開発した商品は加盟店等で販売されている。

組合独自の収入源として、今年3月にはJR姫路駅構内に「姫路おでん本舗」をオープン。組合員と競合する事業になるため、NPOコムサロン21が主体となり、コムサロンが厚生労働省・市から受託している「ひめじ若者サポートステーション」を通じて、ニートの若者に就労訓練や働く場を提供するなどして連携し、効率的な運営がなされている。



▲姫路おでんガイドブック

■成果

週刊ダイヤモンド「にっぽんご当地まるごとランキング」で関西6位にランキングする等「姫路おでん」ブランドが広く認知されている。加盟店は年々増加、現在62店舗に。「姫路おでんレトルト」に加え、新たに姫路おでん具材も開発され、組合員・加盟店を通じて名物商品になっている。また「姫路おでん本舗」の韓国出店は組合に新たな収入をもたらした。取引力強化の一翼を担いつつある。マスコミを積極的に活用した「マス」とHP・SNS等を活用した「パーソナル」を組み合わせた意図的、継続的な活動が姫路地域全体に浸透しつつある。



▲姫路おでん本舗



▲姫路おでんキャラクターしょうちゃん

事業・活動推進のキーファクター

「マス」と「パーソナル」を組み合わせた意図的、継続的な様々なPR活動と、組合だけでなく食に関わる様々な地域団体と「姫路おでん」をキーに連携したことである。